

地域医療連携施設交流会を開催しました

さる7月1日、前橋商工会議所ローズの間において群馬大学医学部附属病院地域医療連携施設交流会が行われました。これは当院と連携施設との間の相互理解、意見交換などを目的としたもので、今回が初めての開催となりました。

交流会では石川病院長の挨拶に続き、新木恵一群馬県健康福祉部長、鶴谷嘉武群馬県医師会会長、川越文雄群馬県歯科医師会会長、柴山勝太郎群馬県病院協会会長から来賓挨拶をいただきました。来賓の先生がたからは、医療機関の機能分担・連携は医療にとって不可欠であり、群馬県で唯一の特定機能病院である群馬大学病院が門戸を開き、積極的に連携を行う体制をつくったことは喜ばしいことで、群馬の医療体制の充実に大いに期待しているとのこと挨拶をいただきました。

続いて野島副病院長から「群馬大学医学部附属病院の現状と課題」について、田村患者支援センター長から「病診連携の現状と課題」について情報提供をし、ご出席いただいた先生がたに交流会開催および連携施設登録の趣旨について説明しました。その後意見交換を行い、引き続き交流会 II 部においても地域医療に関わる活発な議論・意見交換がなされ、たいへん有意義な会になりました。



今年度当院から地域医療連携の提案を行ったところ、群馬県医師会をはじめ各郡市医師会のご協力のおかげで9月現在 600 を超える群馬県内の医療機関から賛同を得ることが出来ました。当院の医療連携体制はまだ未整備ではありますが、ご賛同いただいた地域医療機関のご協力のもと、群馬県地域医療の発展に貢献していきたいと思っております。

